

浅海定線調査結果（平成30年7月5日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		平成30年7月	平年値との差 (平年値)	昨年7月との差 (昨年7月観測値)
水 温 (°C)	表層	24.6	+ 0.7 (23.9)	− 1.3 (25.9)
	底層	23.3	+ 1.9 (21.4)	+ 0.4 (22.9)
塩 分 (PSU)	表層	29.78	− 0.36 (30.14)	− 2.06 (31.84)
	底層	31.37	− 0.76 (32.13)	− 1.25 (32.62)
透 明 度 (m)		2.7	− 1.7 (4.4)	− 3.3 (6.0)

※ 観測値 : 周防灘 12 定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去 30 年分の同月平均値を表しています。

2. 概 況

(1) 水温

・ 表層は平年並、底層はかなり高めでした。

(2) 塩分

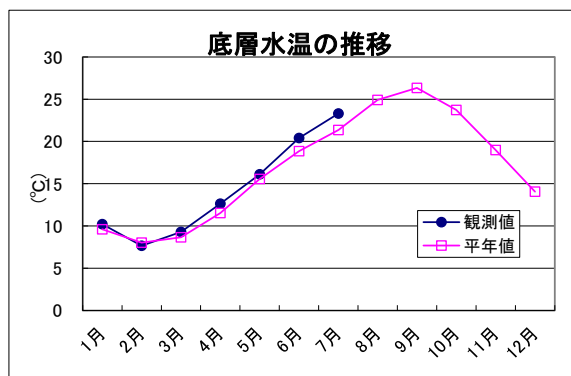
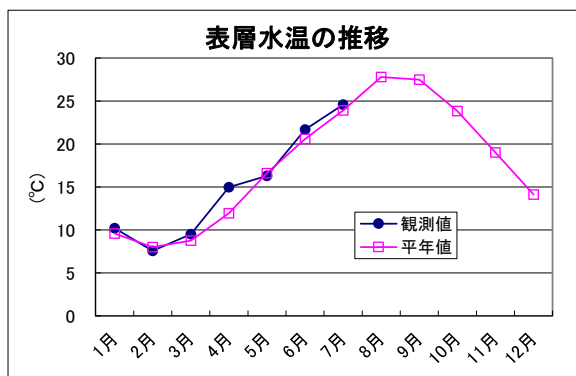
・ 表層は平年並、底層はやや低めでした。

(3) 透明度

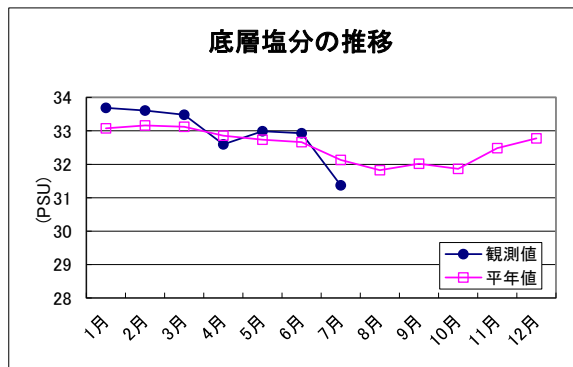
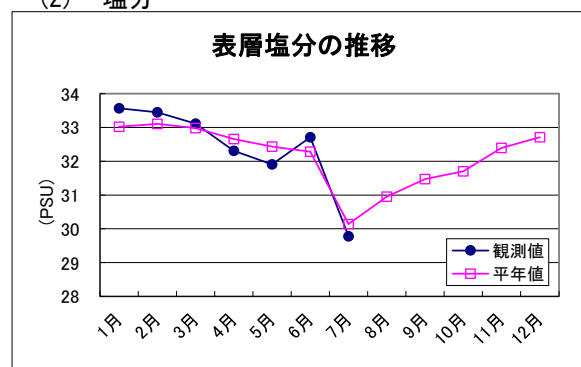
・ 透明度はかなり低めでした。

調査結果（グラフ）

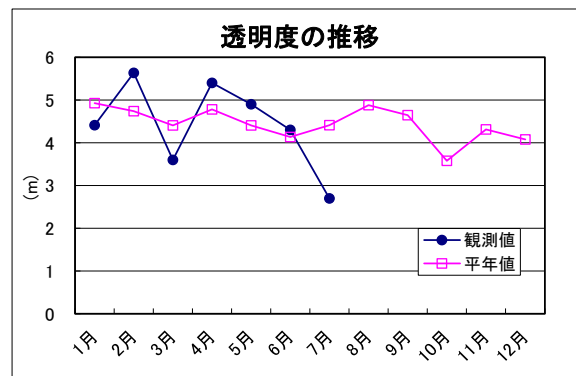
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色や貧酸素の海域は見られませんでした。
- ・ 沖合域と沿岸域の調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。